







日 曜	常設展示室	企画展示室	ギャラリー	ホー ル
1 水	<p>冬季所蔵品展</p> <p>戦後日本美術の前衛 —具体美術を中心に—</p> <p>12月21日(水)～3月26日(日)</p> <p>2022年は、前衛集団「具体美術協会(具体)」を主導した吉原治良が没し、会が解散して50年という節目の年です。本展では、白髪一雄や田中敦子をはじめ、当館が開館時から収集してきた戦後の前衛美術作品を展観します。</p>	<p>福山城築城400年記念協賛事業</p> <p>特別展</p> <p>名刀 江雪左文字 —江雪斎、家康、頼宣が愛した刀の物語—</p> <p>2月4日(土)～3月19日(日)</p> <p>ふくやま美術館が所蔵する「江雪左文字」は、南北朝時代に筑前国の刀工である左文字によって作られた太刀です。北条氏の武将、板部岡江雪斎がかつて所有し、徳川家康に献上されたのち、十男で紀州藩初代藩主となった徳川頼宣へ譲られました。そして現在はこの福山の地に伝えられています。「江雪左文字」の伝来経緯は、一口の太刀が天下の名刀になっていく過程を如実に示すものです。本展では、かつての持ち主たちが愛した品々とともに「江雪左文字」を展観し、この太刀に秘められた物語を紐解きます。</p>	<p>令和4年度 福山明王台高等学校 美術・書道作品展</p> <p>1月31日(火)～2月5日(日)</p> <p>最終日：16:30 (観覧料：無料)</p> <p>主催：広島県立福山明王台高等学校 ☎ 084-952-1110 (明王台高等学校 藤井)</p>	<p>特別展 記念講演会 「徳川頼宣の初陣具足と江雪左文字—家康が託した思いとともに—」 ※詳細は右欄に掲載</p>
2 木				
3 金				
4 土				
5 日				
6 月	休館日			
7 火	 <p>田中敦子《67》1967年 ©Kanayama Akira and Tanaka Atsuko Association</p>	 <p>和歌山県指定文化財「紅地桃文様金糸入纏珍陣羽織」江戸時代(17世紀) 紀州東照宮蔵</p>	<p>令和4年度 広島県高等学校総合文化祭展示部門 福山・府中地区作品展</p> <p>2月7日(火)～2月12日(日)</p> <p>最終日：16:30 (観覧料：無料)</p> <p>主催：広島県高等学校文化連盟 ☎ 084-952-1110(明王台高等学校 岡)</p>	<p>特別展 学芸員による講演会 「名刀 江雪左文字—失われた付属品を求めて—」 ※詳細は右欄に掲載</p>
8 水				
9 木				
10 金				
11 土				
12 日	休館日			
13 月	 <p>白髪一雄《地巧星玉臂匠》1960年</p>	 <p>「短刀 金粉銘當麻/本阿(花押)(名物上郎当麻(城和泉当麻))」鎌倉時代(13世紀) 個人蔵(群馬県立歴史博物館寄託)</p>	<p>第33回 日本水彩広島備後支部展</p> <p>2月14日(火)～2月19日(日)</p> <p>最終日：16:30 (観覧料：無料)</p> <p>主催：日本水彩広島備後支部 ☎ 084-956-4087 (佐藤)</p>	<p>第33回 一華会展</p> <p>2月14日(火)～2月19日(日)</p> <p>最終日：17:00 (観覧料：無料)</p> <p>主催：一華会 ☎ 090-4894-8416 (児玉)</p>
14 火				
15 水				
16 木				
17 金				
18 土	休館日			
19 日	 <p>吉原英雄《白と黒》1954年</p>		<p>Do! 銅版画2023 福山エッチング銅好会</p> <p>第10回 作品展・記念展</p> <p>2月21日(火)～2月26日(日)</p> <p>最終日：16:50 (観覧料：無料)</p> <p>主催：福山エッチング銅好会 ☎ 090-6416-4721 (古庄)</p>	<p>特別展 学芸員による講演会 「名刀 江雪左文字—失われた付属品を求めて—」 ※詳細は右欄に掲載</p>
20 月				
21 火				
22 水				
23 木				
24 金	休館日			
25 土	<p>「展」展</p> <p>2月28日(火)～3月5日(日)</p> <p>最終日：16:30 (観覧料：無料)</p> <p>主催：展の会 ☎ 090-4657-6134 (岩木)</p>	<p>特別展 学芸員による講演会 「名刀 江雪左文字—失われた付属品を求めて—」 ※詳細は右欄に掲載</p>		
26 日				
27 月				
28 火	休館日			

観覧料

冬季所蔵品展 「戦後日本美術の前衛—具体美術を中心に—」		特別展 「名刀 江雪左文字 —江雪斎、家康、頼宣が愛した刀の物語—」	
一般共通券 1,110円「特別展」「所蔵品展」共にご観覧いただけます。			
一般	310円(250円)	一般	1,000円(800円)
高校生以下	無 料	高校生以下	無 料

※()内は有料20名以上の団体料金

次の方は無料です。証明となるものを受付にご提示ください。(コピー不可)
■社会福祉施設に入所されている方。
■福山市、府中市、神石高原町に住所を有する65歳以上の方。 (運転免許証や 健康手帳など、住所・年齢が確認できるものが必要)
■身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳を持参する方及び介護者1名。
※開館時間は午前9時30分から午後5時までです。
※月曜日は休館日(祝休日の場合開館、その翌日休館)

ふくやま美術館 第10回 特別茶会(初釜) 《誰でも気軽にお茶を楽しめます!》

- 日時：2023年2月5日(日)10:00～16:00 (受付は15:30まで)
- 会場：2階 茶室 ● 茶券：700円 ● お茶席担当：上田宗箇流福山支部

特別展 福山城築城400年記念協賛事業「名刀 江雪左文字－江雪斎、家康、頼宣が愛した刀の物語－」関連イベント

記念講演会 「徳川頼宣の初陣具足と江雪左文字－家康が託した思いとともに－」

- 講師：安永拓世 氏 (東京文化財研究所・広領域研究室長)
- 日時：2023年2月5日(日) 14:00～15:00
- 会場：1階 ホール ● 定員：100名 (先着順・事前応募不要) ※聴講無料

ボランティア「くすのき」によるやさしいアートガイド

- 日時：2023年2月11日(土・祝) 11:00～(約30分)
- 内容：冬季所藏品展「戦後日本美術の前衛－具体美術を中心に」/熊谷守一、東郷青児について
- 会場：1階ロビー ● 聴講料：無料 ● 主催：ふくやま美術館ボランティア「くすのき」

学芸員によるギャラリー・トーク 特別展 福山城築城400年記念協賛事業「名刀 江雪左文字－江雪斎、家康、頼宣が愛した刀の物語－」

学芸員が展覧会の見どころについて、わかりやすく解説します。

- 日時：2023年2月11日(土・祝) 14:00～ ● 会場：1階 企画展示室 ※特別展観覧券が必要です。

学芸員によるギャラリー・トーク 冬季所藏品展 「戦後日本美術の前衛－具体美術を中心に」

学芸員が展覧会の見どころについて、わかりやすく解説します。

- 日時：2023年2月12日(日) 14:00～ ● 会場：2階 常設展示室 ※所藏品展観覧券が必要です。

ふくやま美術館 ロビーコンサート

- 演奏者：たちまち (フルート&ピアノ デュオ)
(フルート：占部久美子/ピアノ：石井美保)
- 日時：2023年2月23日(木・祝) 開演 14:00
- 会場：ふくやま美術館 1階 ロビー
- 料金：無料

たちまち (フルート&ピアノ デュオ)

くらしき作陽音楽大学の同級生で結成し、2007年より活動を始める。現在は、イベント・福祉施設での演奏や企画コンサートなど、中国地方を中心に活動。



占部久美子

石井美保

特別展 福山城築城400年記念協賛事業「名刀 江雪左文字－江雪斎、家康、頼宣が愛した刀の物語－」関連イベント

学芸員による講演会 「名刀 江雪左文字－失われた付属品を求めて－」

- 講師：月村紀乃 (当館学芸員)
- 日時：2023年2月26日(日) 14:00～15:00
- 会場：1階 ホール ● 定員：100名 (先着順・事前応募不要) ※聴講無料